

みはし株式会社	青木 勇弥	埼玉県和光市白子3-26-43 tel:048-464-3112 fax:048-466-1034 <a href="http://www.mihasi.co.jp">http://www.mihasi.co.jp</a>
西澤工業株式会社	西澤 康明	群馬県高崎市上並榎町445 tel:027-362-6234 fax:027-362-6462 <a href="http://www.nishizawakk.co.jp">http://www.nishizawakk.co.jp</a>
株式会社ブランドゥ・モトハシ	藤原 巧	東京都練馬区下石神井3-9-10 ガーデンハウス・ベル石神井1-101 tel:03-5923-6505 fax:03-3904-1920 <a href="http://www.plando-group.co.jp">http://www.plando-group.co.jp</a>
株式会社本間工芸	本間 克典	神奈川県相模原市緑区長竹887-3 tel:042-780-0160 fax:042-780-0173 <a href="http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/">http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/</a>
株式会社大川工務店	大原 史弘	東京都目黒区緑ヶ丘2-15-13 国領ビル206 tel:03-3705-5605 fax:03-5701-0383 <a href="http://www.ohkawakoumuten.jp">http://www.ohkawakoumuten.jp</a>
桐野建設株式会社	桐野 温	埼玉県三郷市栄4-258-1 tel:048-954-6606 fax:048-954-6628 <a href="http://www.kirino-kensetsu.com">http://www.kirino-kensetsu.com</a>
アルプス株式会社	原 康喜	東京都新宿区早稲田南町33 tel:03-3207-0006 fax:03-5272-0051 <a href="http://www.alps-co.com">http://www.alps-co.com</a>
ソリュート株式会社	奥 弘史	東京都千代田区東神田2-7-1 広部ミヤケビル6F tel:03-5809-2815 fax:03-5809-2816 <a href="http://www.esg-japan.com">http://www.esg-japan.com</a>
株式会社日吉屋	平山 大輔	京都府京都市上京区百々町546 tel:075-441-6644 fax:075-441-6645 <a href="http://www.wagasa.com/">http://www.wagasa.com/</a>
株式会社ユニオン	吉田 幸司	東京都江東区白河2-9-5 tel:03-3630-2811 fax:03-3630-2816 <a href="http://www.artunion.co.jp">http://www.artunion.co.jp</a>
株式会社ドラフト	長塚 真唯	東京都渋谷区神宮前1-13-9 アルテカプラザ原宿2F/3F tel:03-5412-1001 fax:03-5412-1011 <a href="http://www.draft.co.jp/">http://www.draft.co.jp/</a>
株式会社和興	貴田 健大	東京都港区東新橋1-1-21 今朝ビル8F tel:03-6274-6222 fax:03-6274-6223 <a href="http://www.k-wakoh.co.jp/">http://www.k-wakoh.co.jp/</a>
有限会社原田左官工業所	原田 宗亮	東京都文京区千駄木4-21-1 tel:03-3821-4969 fax:03-3824-3533 <a href="http://www.haradasakan.co.jp/">http://www.haradasakan.co.jp/</a>
Soranna Avenue株式会社	ソランナ マルコ	東京都大田区仲池上2-18-14 グランイーグルビル601 tel:090-8304-1458 <a href="http://www.sorannaavenue.co.jp">http://www.sorannaavenue.co.jp</a>
株式会社博報堂	細野 百子	東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー tel:03-6441-8221 <a href="http://www.hakuhodo.co.jp">http://www.hakuhodo.co.jp</a>
株式会社オーツ QUON TOKYO	西盛 正知	東京都港区港南3-4-27 WAREHOUSE2F tel:03-6433-1075 fax:03-6433-1076 <a href="http://www.otu.co.jp">http://www.otu.co.jp</a>
株式会社SIXINCH. ジャパン	乾 敦雄	東京都文京区本郷2-35-10-1F tel:03-6801-6670 fax:03-6801-6674 <a href="http://www.sixinch.jp/">http://www.sixinch.jp/</a>
株式会社GLORY	申東照	東京都北区浮間4-23-25 tel:03-3969-2591 fax:03-3969-2592 <a href="http://www.gloriad.jp">http://www.gloriad.jp</a>
有限会社Tommy's Works	田澤 淳一	東京都練馬区練馬4-15-23 パークサイドノイツ205 tel:03-6764-1000 fax:03-6767-6434 <a href="http://tommys-works.jp">http://tommys-works.jp</a>
株式会社OROWN	所 奈津子	東京都港区北青山2-10-28 1F tel:03-3479-5553 fax:03-3479-5554 <a href="http://www.area-japan.co.jp">http://www.area-japan.co.jp</a>
中愛株式会社	松浦 祐士	東京都大田区多摩川1-31-12 tel:03-5732-0661 fax:03-5732-0660 <a href="http://www.chuai.co.jp">http://www.chuai.co.jp</a>
株式会社クラマスTK, B	小渡 庄右工門	東京都板橋区蓮根3-27-17 石井ビル3F tel:03-5948-7248 fax:03-5948-7249 <a href="http://www.kuramasu.co.jp">http://www.kuramasu.co.jp</a>
アルティ株式会社	北村 健志	東京都港区南麻布4-11-30 南麻布ビル1F tel:03-5449-2500 fax:03-5449-2920 <a href="http://www.arti-tokyo.com">http://www.arti-tokyo.com</a>
株式会社オフィス空間	渡邊 浩志	東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト14F tel:03-5457-1338 fax:03-5457-1555 <a href="http://www.officekukan.jp">http://www.officekukan.jp</a>
株式会社サンズ	天本 健太郎	東京都港区浜松町1-20-8 山市ビル4F tel:03-6809-2725 fax:03-5733-5939
有限会社早瀬塗装工業	早瀬 竜也	茨城県常総市豊岡町丙3836-1 tel:0297-27-6677 fax:0297-27-6678 <a href="http://www.hayasetosou.com">http://www.hayasetosou.com</a>
ルイスポールセンジャパン株式会社	後藤 謙太	東京都港区六本木5-17-1 アクシスビル4F tel:03-3586-5341 fax:03-3586-0478 <a href="http://www.louispoulsen.com">http://www.louispoulsen.com</a>
有限会社桐山製作所	桐山 時男	東京都荒川区東日暮里2-31-11 tel:03-3802-0005 fax:03-3801-1170 <a href="http://www.kiriyama.co.jp">http://www.kiriyama.co.jp</a>
株式会社PEC	宋 美善	東京都新宿区早稲田鶴巻町556 ラフィネ早稲田301 tel:03-6205-5646 fax:03-6205-5645
株式会社オオカワ	三浦 雄彦	埼玉県三郷市戸ヶ崎2-711-1 tel:048-948-3300 fax:048-948-3320 <a href="http://www.ohkawaworks.com">http://www.ohkawaworks.com</a>
クリヤマ株式会社 東京支社	神田 隆史	東京都千代田区神田駿河台3-4-3 龍名館本店ビル8.9F tel:03-3298-7883 fax:03-5298-7888 <a href="http://www.kuriyama.co.jp">http://www.kuriyama.co.jp</a>
新興プラスチック株式会社	松田 好且	東京都江東区南砂1-5-24 tel:03-6263-0533 fax:03-6263-0534 <a href="https://trans-parency.jp">https://trans-parency.jp</a>
SSLIGHT JAPAN株式会社	金 敬勲	東京都豊島区池袋2-11-2 アルコイルス3F tel:03-6912-5374 fax:03-6912-5376
匠大塚株式会社	坂井 考一	東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー25F tel:03-6262-5570 fax:03-6262-5145
シンコールインテリア株式会社	上村 雅哉	東京都港区西麻布1-4-26 tel:03-3404-8184 fax:03-3404-8581 <a href="http://www.sincol-hit.co.jp">http://www.sincol-hit.co.jp</a>
株式会社ノベルストーンジャパン	黒野 莉恵	東京都品川区東五反田5-25-19東京デザインセンター5F クリエイティブラボラトリー tel:03-6721-9320 fax:03-6721-9340 <a href="http://www.nobelstone.co.jp">http://www.nobelstone.co.jp</a>
関西フェルトファブリック株式会社	貴山 毅	東京都千代田区東神田1-11-1 KFF BLDG. 7F tel:03-5835-5650 fax:03-5835-5654 <a href="http://www.kansaifelt.com">http://www.kansaifelt.com</a>
株式会社ノミック	井原 健介	東京都中央区築地3-7-10 JS築地ビル7F tel:03-3549-0155 fax:03-3549-0020 <a href="http://www.nomic-material.com">http://www.nomic-material.com</a>
株式会社オーシマプロス	大島 亜季子	東京都目黒区下目黒2-16-11 tel:03-5759-5301 fax:03-5759-5302 <a href="http://oshima-pros.co.jp/">http://oshima-pros.co.jp/</a>
エービー・ジャパン株式会社	金 兌式	東京都練馬区豊玉北3-25-2 tel:03-5946-3144 fax:03-5946-3146 <a href="http://www.ap-japan.jp">http://www.ap-japan.jp</a>
野原ホールディングス株式会社 CSカンパニー	二階堂 友美	東京都新宿区新宿1-1-11 tel:03-3355-4261 fax:03-3355-4262 <a href="http://www.nohara-inc.co.jp">http://www.nohara-inc.co.jp</a>

2019年2月末現在

話題の施設

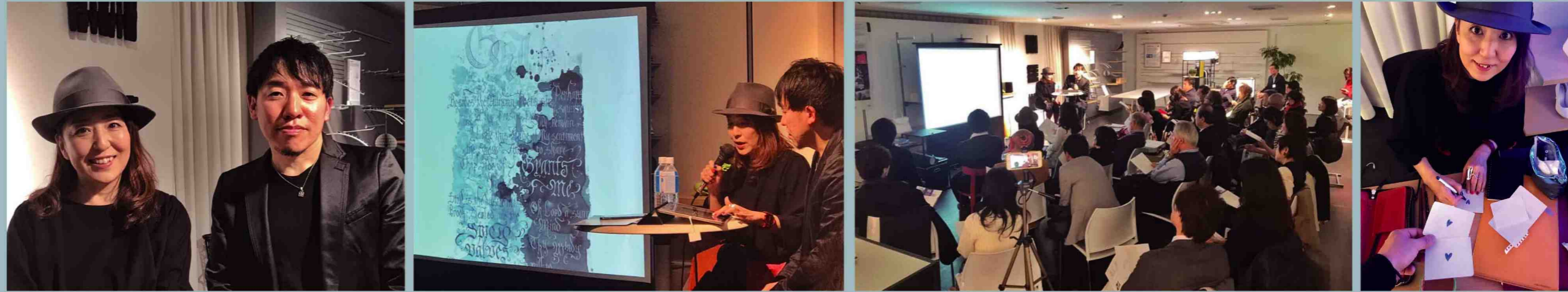
昨年、9月に開業した複合施設「渋谷ストリーム」。東急東横線の地下化に伴い路線高架跡に建てられ、隣接する「渋谷川」も再生されました。

関東支部  
研究セミナー委員会

関東月例会 とくトーク

'18 December  
2018年12月14日  
18:30~21:30

デザインユニットが語る  
「空間×文字×未来」



とくトーク2018年最後のトークゲストとして、「空間 × 文字 × 未来」というテーマで、アートカリグラファーのヨウコ フラクチュール氏と、わたくし、空間デザイナーの雲野一鮮によるデザインユニット fRAum (フラウム) が登壇しました。  
fRAum (フラウム) は、ドイツ語の「文字 = fraktur」と「空間 = raum」を掛け合わせた造語。2018年6月より始動し、「文字 × 空間」「アート × デザイン」「手仕事 × 先端技術」をコンセプトとして、プロダクトや空間におけるアートカリグラフィーの本質的価値や可能性を探り、アートディレクションを雲野が手掛けます。  
講演内容は、海外でも評価の高いヨウコ氏にしか描けないアートカリグラフィーが、インパクトと汎用性の両方を兼ね備え、カフェやバー、レストラン、ブティックなど、あらゆる商業施設のインテリアから、ディスプレイ、テキスタイル、ファッション、パッケージデザインなど、幅広い領域への可能性を感じているという話と、空間・プロダクト・ファッションへの展開とブランディングについての実例を。

講演後にはヨウコ氏が文字の歴史を楽しく解説をしながら、名前描きのライブパフォーマンスも行いました。名前を描いてもらった人は、事前に椅子に仕込んだ♥マークの持ち主。そして懇親会もかなり盛り上がりました。ヨウコ氏とのジャンケンで、fRAum (フラウム) ブランドとして商品化された商用タイルと珪藻土のコースターを、JCD賛助会員でタイルメーカーの吾妻商会さんよりプレゼント。会場のvitra店舗什器用ショールームとビールやワインの提供は、友人のいるJCD賛助会員のオカムラさんのご厚意です。1週間前という直前の告知にもかかわらず、大勢の方にお越しいただき、沢山の笑顔とアットホームな雰囲気に包まれました。  
所属するJCDやDSAだけでなく、理事を務める日本VMD協会、アンバサダーを務める日本ディスプレイクリエイター協会、最近友人たちが設立したインテリアスタイリング協会、同い年の会のBIRDOG、ヨウコさんの銀座カリグラフィーサロンの生徒さん、といった様々なコミュニティの方たちにお越し頂き、嬉しく思います。

関東月例会 とくトーク委員長  
コーディネーター／福田裕治  
・下村牧子・石橋美幸  
執筆・撮影／雲野一鮮



トークゲスト

デザインユニット **fRAum (フラウム)**

「YOKO FRAKTUR × KAZUKI KUMONO」

Profile

ヨウコ フラクチュール (アートカリグラファー・アーティスト)  
イギリスやルクセンブルグやドイツで長く暮らし、本場で技術を学び、絵のように表現するアートとしての「魅せるカリグラフィー」の本物の技術と抜群のセンスは、唯一無二の存在である。銀座を拠点に自身のカリグラフィサロン「FRAKTUR」を開催。「Art Fair Tokyo 2019」のメインスポンサーMORIMOTOの公式「Art Book」の表紙デザインを手掛ける。ARS scribendi ヨーロッパカリグラフィー協会会員。

雲野一鮮 (アートディレクター・空間デザイナー)  
店舗や展示会、オフィス、ショールームといった商環境の空間デザイン、ディスプレイ、VMD等、領域は幅広く、メーカーの商品開発やブランディングも手掛ける。デザイン教育やボランティアにも力を入れている。fRAumとヨウコ氏のブランディングとマネジメントも手掛ける。  
クモノデザイン株式会社代表取締役、日本商環境デザイン協会正会員、日本空間デザイン空間協会正会員、日本ビジュアルマーチャンダイジング協会理事、日本ディスプレイクリエイター協会アンバサダー、東京デザイン専門学校講師。



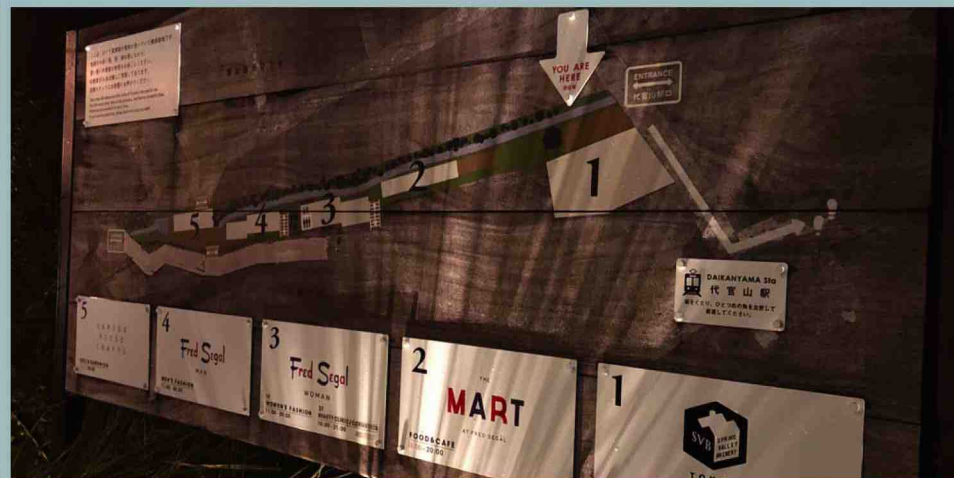
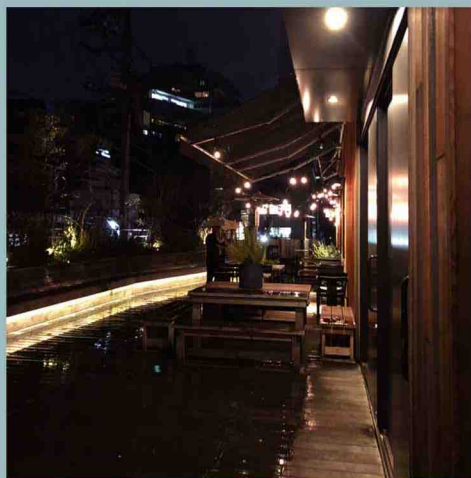
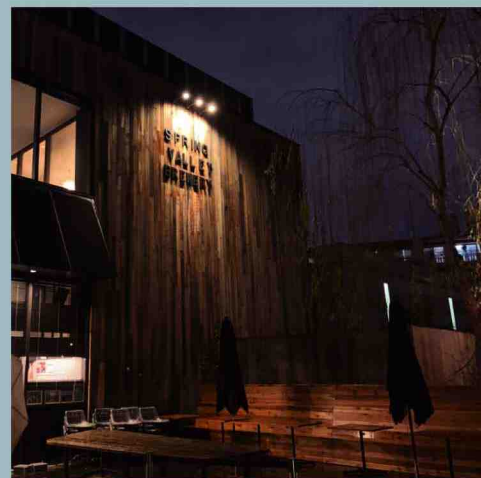
関東支部  
研究セミナー委員会

関東月例会 とくトーク

'19 February  
2019年2月19日  
18:30~21:30

BCウッド  
北米のファニチャートレンド

現代の居住区間  
における量から質・  
オリジナリティへのシフト



今回はBCウッドさんのパネラーとして、カナダの家具デザインメーカー「CLEAN LINE DESIGNS」オーナー：ブレア・バラード「Blair Ballard」氏をお願いいたしました。当日は、カリキュラムの一環としてBCウッドのマテリアルで施工された「代官山ログロード」の視察もいたしました。ログロード全体に使用された木材は「カナディアンレッドシダー」外壁・外部床などに使用されていて、ウッドの味が出ている、素晴らしい外部空間を構築されていました。

セミナーは、現状のカナダでの生活習慣を語っていただきました。ブレアバラードさん曰く【木家具もファッション】であり、6つのトレンドから構成されているとのこと、「1. クリーンでシンプル」「2. 小さいもの」「3. 機能性」「4. 環境志向」「5. 自分だけのユニーク」「6. 色の変化」トレンドの詳細を表すと「どうして生まれたか、どういう所で暮らすのか、何を情報源としているのか、環境は？」

中でもどこで暮らすのか?が大きな変化をみせた。郊外から都市型の暮らしへの変化が大きい。若い世代・中高年・高年層へも影響を与えている。また、ベビーブーマーの動向も大きい。シンプル生活を望んだ世代、ローンの心配ご無用の方々など。1、2か月は簡単に出かけられる方が多い方向にある。住居も大きな邸宅より、マンション生活の方が機能的であり、都市に近い方が便利だと考えるようになった。都市への移動が進むとマンションの価格がとんでもなく高くなってきて、バンクーバーでは広々とした住空間が持てない時代になってきた。特にミレニアル世代は、賃貸住居の住まいとなり、本来でいえばミレニアル世代が家具を購入してもらう層のだけれど、一人暮らしも増えてきたので小さなゾーニングが増えてきました。バンクーバーに住んでいる夫婦の平均住居スペースは、70~90平米(20~30坪)で、郊外に移ると500平米が平均になってくる。リタイアする世代の方々のスペースは段々と狭くなってきます。人々はものを少なくすることを迫られるようになってきています。以前は大きな家の中に沢山の家具を置いていましたが、今では時代の流れに沿って小さな家具になってきています。その割合はミレニアル世代で39%、年配の方々が30%、ダウンサイザーの方々が30%。様々な情報が手に入るようになったので、スタイルのグローバリゼーションが生まれました。

いままでは環境に良い家具を選ぶ考え方がありましたが、お金がかかるのであれば機能的なもので良いと考えるようになりました。よって若い世代に環境に優しい家具というものをアピールしていくときになりました。無垢の家具「レッドオーク」が特に人気があります。また、最近では穏やかな木目である「メープル」が好まれ、限られた空間だとシンプルなものが入りやすいようです。「より自然でシンプル」まっすぐで綺麗なラインを持つもの等。北欧系スカンジナビア形態が好まれています。

「カナダ西海岸」では厚みがあってラフなものを好み、ロッキー山脈や入り組んだ海岸線に囲まれているエリアでは「重いもの」好みます。「カナダ東海岸」に行くと、もっとヨーロッパ系で洗練されたものを好みます。「軽いもの」昨今の日本では普通かもしれませんが、北米ではとても新鮮な動向です。都市型への変貌がとてもショックを与えています。限られたコンドミニアムに住むことがスタンダードになってきています。再生は可能なのか、接着剤を多用していないか、MDF・集成材を使用した無垢の家具が良いとされてきています。今はアメリカのカリフォルニア州が木工家具に対する環境基準がとても高い状況です。限られた空間だからこそ自分の気に入った家具を置きたいと考えています。かつては黒くグロッキーで重たいイメージのものが多かった印象です。なぜか安心する家具は、今では明るい色の物が多くなり、自然と調和がしやすい家具が好まれるようになってきて、「ワビ・サビ」という言葉が聞かれるようになってきました。綺麗なものの中にはラスティックなものを加えることにより、自然とのマッチングが良くなりました。「他の素材と自然素材を合わせる」

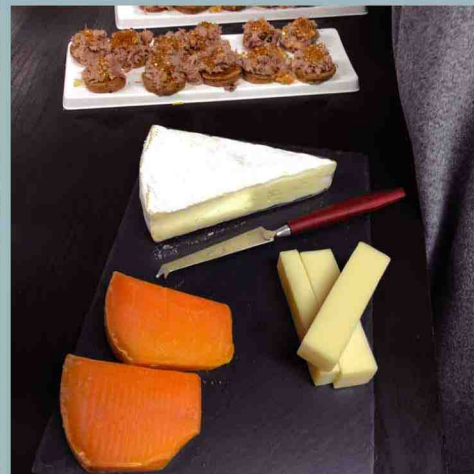
北米では、よく家具は「オーセンティック」と言われる。田舎では安定を表す「分厚い板」都市では、「薄い板」と家具のトレンドも時代の変化が表れて生きているようである。広大な北米カナダでも、日本と同様に住居空間に色々問題が出ているようで、時代を先取りした、大変良いセミナーとなりました。親睦パーティでのケータリングはBCウッドさんのおかげでカナディアンフード美味しくいただきました。

関東月例会 とくトーク委員長  
コーディネーター／福田裕治  
・下村牧子・石橋美幸  
執筆／福田裕治



トークゲスト  
ブレア・  
バラード氏  
(Blair Ballard)

**Profile**  
現代の居住空間に合った無垢家具をデザイン・製造するカナダ、BC州バンクーバーの「クリーン・ライン・デザイン」オーナー。英国ロンドン生まれ。ケンブリッジ大学にて工学専攻。海外ホテル・チェーンに就職し、仕事で旅を重ねるうちに、建築デザイン、さらに家具への関心が高まり、2000年にパートナーと共に家具のデザイン・製造・販売を始めた。受賞歴のある建築家やブティック・ホテルなどの顧客をもつ。昨年10月大阪Living & Designに初出展。



# 台湾研修レポート

## ■JCD 関東/2018 年度 台湾(台北・台中)の旅 水谷 晶人

日時2018年11月11日(日)～11月14日(月)の3泊4日

〇スケジュール<1日目>

8:10、成田空港第3ターミナル(バニラエアチェックインカウンター辺り) 集合※LCC専用ターミナル(電車でアクセスは第2ターミナルから無料シャトルバスあります) NRT10:10、成田空港発(JW101便)ーTPE13:25、到着後マイクロバスにてホテルへ(荷物を預けに寄る)その後、バスにて16:00ー20:00、九份・十分へ。21:00、夕食地元お勧めのレストランへ。

※RAW は大変人気レストランで席が取れませんでした。宿泊ホテル、ナイン ホテル(久居棧旅店)

<https://www.expedia.co.jp/Taipei-Hotels-9ine-Hotel.h9440841>.

<2日目>

午前ホテル出発、マイクロバスにて信義区・松山区などトレンドスポットを観光。午後、故宮博物館ほか台北市内を観光。夜CSIDメンバーと合流、本部にてネットワークングの後(一人5分程度の自己紹介)、共に夕食へ、宿泊ホテルナイン ホテル(久居棧旅店)

<3日目>

午前台北駅から台中に向け移動(台湾高鐵(新幹線) 所要時間/ 約1時間、台中オペラハウス、国立台湾美術館、台中野外劇場"リボンス"、東海大チャペル、東海大学チャペル、台中市第四信用合作社(宮原眼科) など観光。夕刻台北に戻り夕食。宿泊ホテルナインホテル(久居棧旅店)

<4日目>

午前中自由行動。13:05、台湾桃園国際空港ラウンジ集合。TPE15:05、台北発(JW106便)ーNRT19:10、成田空港着



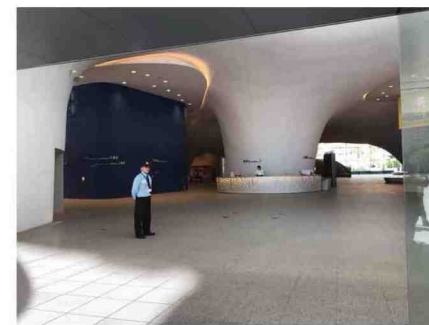
桃園空港～台北～九份～十分



台北 101 ～ 超高級マンション/アゴラタワー(各住戸まで車で行けます。一部屋 40 億円)～ 飲茶発祥のお店の鼎泰豊(本店) ティンタイフォンで昼食～ 国立故宮博物館～誠品行旅(伊東豊雄さん設計)～ 台湾デザイン協会 CSIDのメンバーの方々との交流会

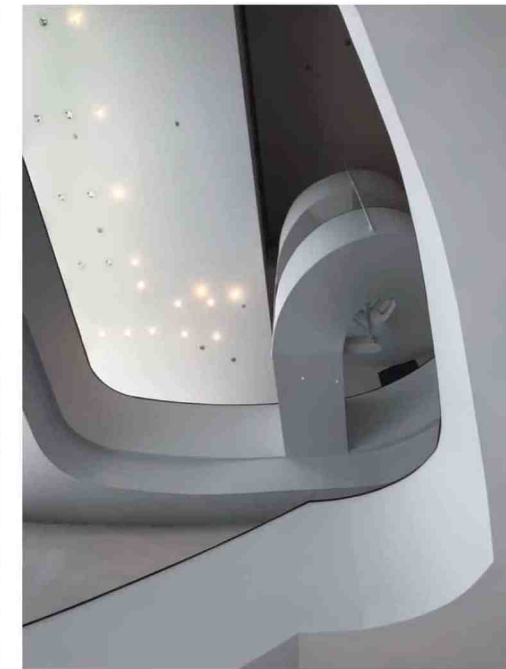


台北駅から台湾新幹線で～高铁 台中駅～国立オペラ劇場へ(台中国家歌劇院)僕は泡のメタファーのように感じる…台中国家歌劇院とは(たいちゅうこっかかげきいん、繁体字: 臺中國家歌劇院)は台湾台中市西屯区の再開発エリア「七期重画区(中国語版)」内にある大型公共コンサートホール。日本の建築家伊東豊雄が設計し、総面積は57,685平方メートルに及ぶ。院内は大劇場、中劇場、小劇場以外に飲食店と空中花園



を備える屋外小劇場で構成されている。敷地面積は5万7,020.46平方メートル、高さ37.7メートルの地上6階、地下2階の鉄筋コンクリート構造で一部鋼構造。総工費43.6億円が投じられた。「サウンドケープ(音の洞窟)」をコンセプトに「カテナイド(懸垂面)」を用いた三次元曲線の壁面が最大の特徴で、これを実現するために「ニュートラスウォール工法」で施工された。58枚の大きさの異なる曲面パネルを組み合わせた高難

度の工法により室内は「エマージング・グリッド(生成するグリッド)」の概念を表現した。入札後は日本の伊東豊雄建築設計事務所(Toyo Ito & Associates Architects)と台湾の大矩建築師事務所による共同で設計が詰められた。施工管理は楊炳國建築師事務所が担当、土木と臨時排水工程は吉隆營造が、主体建築工程は麗明營造が担当した(いずれも台湾企業)音響設計は日本の永田音響設計が担当。

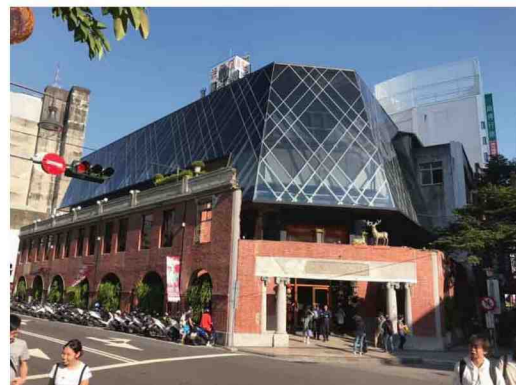


台中国立オペラ劇場ランチの為、池のある庭園が心地いい。台中の茶藝館「無為草堂」へ都市の中のオアシスのような佇まいの「無為草堂」は400坪あまりの敷地の中に建てられた家屋。中央の池を囲むように回廊形式で各個室が並んでいます。とても趣きがありその空間は心を落ち着かせるにはもってこいな場所です。



台湾研修レポート

■JCD 関東/2018 年度  
台湾(台北・台中)の旅  
水谷 晶人



「無為草堂」～「宮原眼科」へ。お土産といえ  
ばここ以外にありません。必ず行きましょう。  
「商品」、「店舗環境」、「グラフィックデザイン  
「パッケージデザイン」、そして「オペレーショ  
ン」とトータル的にとてもクオリティーが高く  
訪れた人を楽しくさせる「もの」がそこにあり  
ます。ワクワクした体験を提供してくれます。

こんなプロジェクトに参画してみたい「宮原  
眼科」とは? 1927年、宮原武熊医師が台中  
駅前に「宮原眼科」を開院。戦後、宮原医師は  
日本へ帰国。医院は国民党政府に管理され、「中  
中市衛生院」として再利用。その後衛生院も閉  
鎖され、数十年の間、建物のみが残されていま  
した。そこを日出グループが改装し

始め、新イメージを打ち出したというわけ  
です。赤レンガ造りの2階建てであった建物は、  
緑川と台中駅の間であり、大勢の人々にで  
ぎやかだったところがしのばれます。ここは、台  
鉄「台中」駅のすぐそばで、徒歩1分。店の角  
から台中駅も見えます。



「宮原眼科」～「第四信用合作社」へ「第四信  
用合作社」は、台湾マンゴーなどのフルーツ  
や、高山烏龍茶など各種を使った絶品アイ  
スクリームを提供するお店。「宮原眼科」の姉  
妹店ですが、アイスクリームに特化した内容  
のメニューで絶品アイスクリームを堪能で  
きます。チョコレートだけでカカオの分量や  
洋酒入りなど十数種以上あります。もともと  
銀行だったビルをリノベーションしたこの店  
舗のデザインも素晴らしい!ソクソクする空  
間で買いたくなる気持ちをグッと高める仕  
掛けがそこかしこに・・・

ブリツカー賞も受賞している貝聿銘(I・M・  
ペイ)氏の設計によって建てられた「路思義  
教堂」(1962年)へ。美しい台中にある東海  
大学の敷地内の緑豊かな素晴らしい場所に  
あり学生達の憩いの場になっています。こ  
ういったことが建築本来の役割をいっそう  
高めていると思います。屋根と壁面とが一体  
となったその曲線が青い空を美しく切り取  
ります。路思義教堂とは?台湾初のキリスト教

私立大学として設立した東海大学キャン  
パスの中心部に位置する礼拝堂。アメリカの  
雑誌「TIME」と「LIFE」の創立者ヘンリー・  
ロビンソン・ルースが出資。中国で長年宣  
教師兼教育者として活躍した父ヘンリー・  
ウィンターズ・ルースの栄誉を称え建設さ  
れました。中国の歴史や伝統文化と縁が深  
い黄色のタイルを纏った4枚の壁。優美な曲  
面を持つシェル構造は強風や地震に強い特  
性を

持ちます。4枚の壁を繋ぐのは熱線吸収ガ  
ラスのカーテンウォール。礼拝堂の正面・  
背面・側面から神聖な光が差し込みます。柱  
のないテントのような三角形の内部空間。打  
ち放しコンクリートが放つ力強いオーラで荘  
厳な雰囲気が漂います。中国古来のスタイル  
とモダンな建築様式が融合したランドマ  
ーク的建築です。



台湾研修をおえて。

今回の研修地「台北」と「台中」の違いが面白  
かった。「台北」は文化的・歴史的な建物も  
多くあり、それも都市に比較的近いエリアに  
それがあって最先端のビルや商業施設も共存  
している点は東京にも似ている点だと感じ  
た。メインのインフラである「通り」「道路」が  
狭く交通渋滞をおこしている場所が見られ  
た。(特にバイク移動がもの凄く多い事!騒  
音も凄い。)ただし、メイン通りに面した建物  
の1階部分に必ずピロティを設け公共へ  
開放するルールを設けており、歩行者の利  
便性に大いに貢献している。アテンドして頂  
いた女性にお伺いしたら、「台湾は雨が多  
いので、その際に退避出来る大切な場所にな  
っている。」との事。なるほどとても合理的!と  
妙に感心してしまった。このような建築協  
定のルールはヨーロッパなどでも多く見ら  
れるが、人目線での都市計画を考える上でと  
ても重要で、日本でも多くに学ぶべき点だと思  
う。「台北」に比べ「台中」は街の様相が随分  
違う。台北の中央駅から最先端の新幹線に

乗り降り立った「高鉄/台中駅」はとてもモ  
ダンな様相をなしていてビックリした。文化  
的な建物が少ないせいもあると思われるが  
建物の区画・鉄道・道路はとても大きなス  
ケールで都市計画を行っているように感じ  
た。見通しの効く道路は、とてもゆとりがあ  
り歩行者との明確な区別もなされていて気持  
ちがいい。今回のメインである伊藤豊雄さ  
ん設計の「国立オペラ劇場」は予想通りの迫  
力で外観と内観は隔てが無く有機的に繋が  
って行く様は、泡の中。それよりとても大  
きな動物の体内に入った感じと言う方があ  
っているかもしれない...もう一つびっくり  
した点はこの国立オペラ劇場を中心に街作り  
が行われている点だった。このエリアは高級  
マンションが建ち並んでいるのだが、そのマ  
ンションがそれぞれとても個性的な構成・  
デザインなのである。この景観を見たら「こ  
こはどこ?」と思わせるような洗練された街  
作りが行われていた。「ここに住んでみたい。」  
と思ったほど良い街に感じた。台湾デザ  
イン協会「CSID」のデザイナーの方々

をお聞きしましたが、多くが富裕層の高級  
マンションの設計であった。お伺いすると台  
湾の高級マンションは「スケルトン・イン  
フィル」の購入を行いその後デザイナー・デ  
コレーターに住まい造りを依頼するので  
インテリアデザイナーの需要がそこに多くあ  
るようです。台湾研修を終えて感じたのは、  
台湾の人々に活気がある。朝食を家で食  
べない文化の台湾は朝、外出して屋台・飲  
食店で食事をする。その事が朝の街に活  
気を作っていたりする。小さな町の賑わ  
いが、住民の活気に繋がり、さらに都市・  
町・集落を発展して行く大きな原動力  
になっている。特に日本より若い人が多  
いと感じた。これは今後50年、100年  
の未来を予測する上で大きな希望が  
広がっているように思う。数年後の  
台湾をまた見てみたい。

【参加者】

小田秀樹、品川正之、小田純子、星明臣、  
藤井栄一、水谷晶人、水谷弥生、佐々木玄、  
木村倫香、村上敦

# 「モノ」が持つ力

Soda委員会委員 村上 敦

約2年前、JCDに入会当初より気になっていた存在。その名もSoda委員会。普段、僕は交流委員会の副委員長としてJCDに関わり、幹部会や研修旅行等の各行事に参加しています。しかし、そのどの場面にも必ず委員会の方がおられ、またその度に活動内容を伺っていました。

**Soda=SEED OF DESIGN AWARD**  
小学生の夢を形にするデザイン  
小学生の可能性を育むデザイン  
小学生との共同デザイン  
なんだそれは?んー、気になるー!!!

とはいっても、当初は自分の忙しさにかまけ、参加せずしていました。いや、正直言うと恐れていたのかもしれない。なんせSoda委員会はJCDの最大派閥なんです。どんな組織でも最大派閥といえど巨大な力を持ち、その派閥を背景に個人も幅を効かせているもんじゃないですか?しかもその長にはJCD Bandの天才ドラマーである新藤さん、またメンバーには正会員だけでなく、多くの色濃い賛助会員の方々も。ほんとと曲者?ばかりです(すみません...)笑)でもね、その活動内容を聞けば聞くほど魅力的なんですよ。それを大の大人のメンバー

が、それぞれ小学生のように目を輝かせてその体験を話してくれるんです。そして口を揃えて言います。

**一度来たらわかる。**

恐れていたというのは半分冗談として、仕事が忙しいから無理なんじゃないかなんて考えていましたが、正直言い訳にはなりません。だって皆さん同業なのです... (汗)

**こうなれば、魅力的だと思った感覚を信じて参加してみよう!**

そして僕は意を決して2019年2月18、20日に開催された港区白金小学校での活動から参加することになります。さて、初めてのその小学校は他とは違い、親御さん達のほとんどが医者や弁護士で、またその児童たちのほぼ全員が中学受験をするようなところで、前評判では一筋縄ではいかないのでは?なんて言われていました。そんな小学校で初講師として、しかもいきなり1人で1班を見ることになるとは。その時の僕は少し緊張していたかも知れませんが。まずは図書室にて



校長先生による総評

児童、学校の先生、そして我々講師が一同に会します。最初に新藤委員長による「デザインとは」、そして小田切さんによる「光と空間」についてのお話がありました。あんな前評判です。僕は児童たちの反応が気かりでした。でもそんな心配をよそにみんな興味津々の顔をしているのではないですか。そんな児童たちの顔を見て、なんとなく僕の緊張もほぐれていきました。その後は各クラス、各班に別れての作業です。僕が受け持つことになった班のタイトルは「ウォルトモーリー湯エンチャー」です。

**うん、小学生らしいな、これは楽しそうやぞ。**

。。。  
**は?なんじゃこりゃ!**

もう、一人っこみです、はい。ウォルトモーリーって何やねん。こっそりとググってみますがなんにもヒットしません。まあ湯エンチャーは、なんとなく温浴施設的な遊園地と想像できましたが、..ほぐれていた緊張が再び僕を襲います(笑)。こうなれば行き当たりばったりで行こうと決心しました。まずは班のみんなが描いた事前のスケッチとタイトルの意図を確認します。当然最初に「ウォルトモー



遊園地「ウォルトモーリー湯エンチャー」

リー」について聞きました。するとこのタイトルを付けた児童がほそつと云うんです。

**意味はないよ。雰囲気だけつけた。**

普段の仕事では経済的、社会的、法的なことを考慮し、常にデザインに意味を持たせるように考えていますが、児童たちにとってはどうでもいいことのように。でもこれが結局いい結果を生むことになるとは、..なんのキッカケもないところにデザインすることはホントに難しいです。おそらく児童たちにとってもそのはずです。なのでイメージをヒアリングし、時間配分や見せ方の観点から大きく3つの要素を作ること決めました。

- 1) 湯エンチャーで最も重要な「湯のプール」
  - 2) やっぱりそうか!の「インスタ映えスポット」
  - 3) みんな大好きウォーターライダーならぬ「湯スライダー」
- ここまで来ると自然と役割分担も出来、製作開始です。まずは素材を集めることからです。それぞれのイメージに合うもの、またどう使えるかわからないけど気になるものをドンドン持ってきて。まずこれが面白い。僕ははその素材が実際にどのように使われるか知っていま



遊園地「ウォルトモーリー湯エンチャー」

す。逆に言えばそれに縛られていると言えるでしょう。でも児童たちはお構いませです。もちろん僕だって普段から新しい素材に興味を持ち、どう使おうかは考えています。でも新発見だけでなく再発見も大切なんですよ。

**はい、来てよかった**

初っ端からSoda委員会に参加する醍醐味を体験してしまいました。それはさておき、着々と「ウォルトモーリー 湯エンチャー」が姿を現していきます。全体の大半を占める「湯のプール」はリブ材に数種類の青いクロスをちぎり貼りし、「インスタ映えスポット」には様々な形のモザイクタイルを、「湯スライダー」はシートの芯材を半分にカットしたものを利用しました。そんな時、一人の女の子が黙々と粘土をこねくり回しています。何を作っているのか尋ねると「サメを作っている」とのこと。事前のスケッチをよく見ると確かにサメがいます。それも2匹。最初はこれでも作るんやーくらいにしか思っていませんでした。すると別の女の子が「この2匹をウォルトとモーリーにしよう」と云うんです。最初から決まっていたんちゃうかっていうくらいじっくり来る要素です。しかも「湯スライダー」の着水ポ



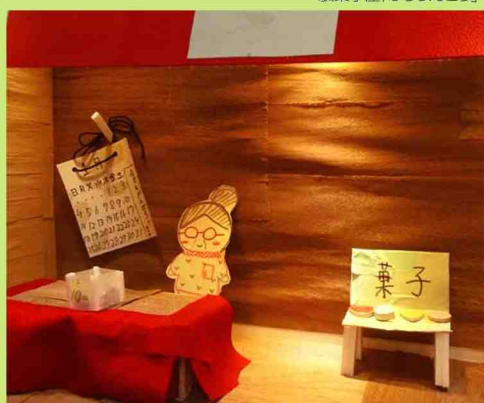
ランチ屋「それ行けランチ屋さん」

イントに設置して、滑ってきた人が食べられるそうです。なんならこれがこの空間「ウォルトモーリー 湯エンチャー」の立派なお子です。端的に言うには少々乱暴ですが、僕はデザインとは「モノ」と「コト」で成り立っていると考えています。「モノ」の持つ発信力と「コト」の持つ説得力が合わさって出来るのも。また感覚的な「モノ」と理論的な「コト」。そんな「コト」をすっ飛ばし「モノ」が持つ力だけで「ウォルトモーリー 湯エンチャー」が確かにデザインされたものになった瞬間です。他にも上手く張れなかったシートも、時間がなくて適当に置いたであろうタイルも、実際に魅力的でダイナミックな空間の要素となっていました。このようなことを再発見出来るSodaの活動は、「社会貢献の一助となることを目指している「僕たち自身」の素晴らしい経験となると思いました。大人として欠かすことの出来ない楽しい「打上げ」の際に、頂いた「向いているよ」というありがたい言葉を胸に決めました。僕はもう恐れずに今後も参加します。この Soda委員会に所属し、そして会う人会う人にその魅力について勧めていこうと。

そんな 2019年冬の出来事でした。



村上 敦 (むらかみあつし)  
株式会社 design Chill-out  
代表取締役/一級建築士 1974年3月生まれ  
大阪にて建築設計事務所やインテリアデザイン事務所を転々とした後2008年8月独立を機に東京へ  
趣味は旅・サッカー・キックボクシング



駄菓子屋「ふうりんどう」



家具と本の店「ズンドコ書店」



空港「PLATINUM」



ジム「ザ・ジム 白金」



ボーリング&カフェ「ROUND2」



## JCD WINTER PARTY 2019

交流委員会 副委員長  
雲野 一鮮

2019年2月22日の金曜日は、アツ〜い渋谷の夜に! JCD交流委員会では、今回から「JCD冬のパーティー」の開催日を、師走の忙しい時期を外し、2月としました。会場はいつもの「パセリソーツグランデ渋谷B2F Zeal」。新たな試みとして、2部構成とし、第1部は、家所亮二氏、落合守征氏、山本大介氏の海外デザインアワード受賞者3名によるプレゼンを開催。トークショーでは、委員長の折原美紀氏もファシリテーターとして加わり、海外アワードの諸事情など、普段なかな

か聞くことが出来ない貴重な話をたっぷり。今回はテーブル席を配置したので、じっくりと耳を傾けていた様子でした。司会は村上敦氏。第2部は、高島屋のインハウスデザイナー集団「爆乳スタンプ」のライブ! 女性ボーカリストのキャサリンこと田中由紀氏が、ビートルズナンバーを中心として熱唱! 6年前のバンド結成時には全員初心者だったそうですが、近年開催された、大阪の「爆乳感謝祭」では、毎回200人以上のオーディエンスで会場を埋める程に。アウェーと言った東京でも見事盛り上げてくれました! ライブ時刻になると、今回も同僚の親衛隊が現れ、ペンライトを振り回して踊るパフォーマンスで会場のテンションは最高潮に! 4時間にわたる「JCD冬のパーティー」は盛会のうちに終了しました。お越しいただいた素敵な皆さまに感謝! 終了後に残られていた皆さまと集合写真。サンキュー、愛してます!!!

クモデザイン株式会社 雲野 一鮮(撮影も)

協賛企業(敬称略)  
FSX株式会社 / 株式会社サンゲツ



## 第三回・関東支部ゴルフクラブ

小田 秀樹

平成30年度の最終ゴルフコンペを3月7日(木)・小雨の降る千葉・姉ヶ崎の「東京湾ゴルフクラブ」で19名の参加者で開催をいたしました。コンディションは最悪でプレーの方も少なく5組のコンペでしたが、前後の混み無くプレーが出来ました。今回は雨のため、ローカルルールと改正されたゴルフルールを多用させていただきました。コースは池絡みと雨のための水溜りが有り難しい状態でした。乗用カートはGPSと各組みのスコアが確認でき楽しく廻れました。奥副委員長の

声掛けで賛助会員の参加もいただき、5組19名のコンペとなり景品も数多く提供できたと思います。今回、ゴルフ場からゴルフバックやお土産も協賛いただきパーティーは大変盛り上がりしました。新ベリアのコンペは今回で終了し次年度の開催から新しいHCで戦っていただきます。次回は6月13日(木)雨のリベンジで「東京湾ゴルフクラブ」にて再開をいたします。正会員・賛助会員のみなさま是非参加をお願い致します。楽しいコンペです。

- ※今回の成績は
- 1位:井口 幸蔵
- 2位:奥 弘史
- 3位:松岡 國夫
- 4位:原 正俊
- 5位:藤井 栄一
- ※ニヤピン
- ※新山 裕一
- ※松岡 國夫
- ※菊地 一彦
- ※ドラコン
- ※大原 信子
- ※羽隅 斉明
- ※ゴルフバックは 新宮 和行



UNION  
Door Handle : G1240

建築文化を創造する  
株式会社 **ユニオン** www.artunion.co.jp  
本社:大阪支店 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22tel 06-6532-3731 東京支店 tel 03-3630-2811 名古屋支店 tel 052-363-5221

厚さ2mmの特殊左官  
「エコリバイバル工法」

下地を選ばず、厚さ2mm以内で表現する左官工法

株式会社プラン・ドゥ・モトハシ  
177-0042  
東京都練馬区下石神井3-9-10-1-101  
03-5923-6505 / F 03-3904-1920  
info@plando-group.co.jp  
担当 藤原 巧

内装石張り工事の常識を打ち破る、極薄天然石とFRPの複合石パネル。

### UTパネル

Ultra Thin Panel

- 極薄・超軽量、2~5mm厚の天然石とFRP基盤を張り合わせた超軽量複合パネル。厚さも最薄3.5mm、軽いから運搬費の軽減にもつなげます。
- 美しい仕上がり、原材料は、大理石や御影石などの天然石。見ても触れても無垢材と変わらない美しい表情を実現。
- 要望に応じた加工、工事内容に応じ、最大700mm角までのパネル化が可能。さらに、色彩や模様などがリ加工など、細かなオーダーにも柔軟に対応。
- すぐれた経済性 / 特にリフォームの場合、既存の壁・床の仕上材を取り除くことなく、上から張れるので施工期間を短縮でき、トータル工事コストも軽減。

石のソリューションカンパニー

ソリュート株式会社  
〒1101-0031 東京都千代田区東神田2-7-1 (広都園ミヤビル6F)  
TEL.03-5809-2815 FAX.03-5809-2816  
http://www.esjapan.com

MEGA.Group

店舗・商業施設用家具のエキスパート

## BELL FURNITURE

株式会社ベル・ファニチャー

【本社ショールーム】  
〒232-0014 神奈川県横浜市長谷区吉野町4-17-3  
TEL:045-252-1411

【渋谷ショールーム(予約制)】  
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1  
渋谷マークシティウエスト14階  
株式会社オフィス空間内 TEL:03-5457-1333(担当:神崎)



スペインレストラン BEFORE AFTER



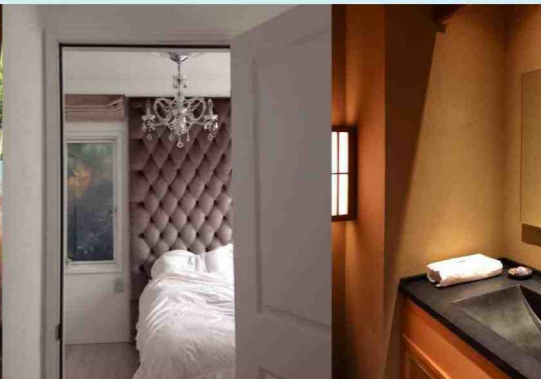
リビング BEFORE AFTER



ソファ BEFORE AFTER



無垢材ヘッドボード



洗面台 照明 Design YADAアーキテクト



洗面台 照明 Design 高山正樹 エトルデザイン

## 新人会員のご挨拶!

### 家具から始まる インテリアデザイン



#### 根井 淳(ねい あつし)

NE1 エヌイー・ワン  
 アルフレック・ジャパン (arflex/B&B ITALIA)、コンテンポラリー・ジャパン (CECCOTTI COLLEZIONI)、栄進物産(クラシック家具)を経てクリエイターのデザインを形にする家具屋を目指し独立。インテリアデザイナー。2500件以上の住宅を見てきた経験を活かして建築家、インテリアコーディネーター、インテリアデザイナーのデザインする空間を形にする家具の企画・製作をメインに活動。インテリアデザイン・リフォーム、造作家具・カーテン・照明の製作及び補修まで、ワンストップで空間作りをプロデュース。  
 神奈川県横浜市神奈川区青木町5-25-902  
 TEL 090-9822-7662  
 e-mail a-nei@yokohama.so-net.jp

arflexがB&B ITALIAの日本代理店となった1988年、骨董通りの事務所まで仕事を始めました。イタリア家具のトップブランドからスタートできた事は幸運だったと思います。デザインや品質への感度が高い顧客に囲まれ愛着の有る商品を自信を持ってお勧めする楽しい日々でした。素晴らしい掛け心地のソファから収納までトータルにコーディネート出来る商品が揃うブランドは当時稀少でした。今ほど分業が出来ていない時代だったので、プレゼンテーションのお手伝いから搬入・組立施工までしなければなりません。物に触れる事で、構造の善し悪しやデザイナーがこだわるディテールの納まりなど大変勉強になりました。Afra&Tobia Scarpa, Paoro Piva, Antonio Citterio, 高浜和秀, Studio Kairos, Mario Bellini, Patricia Urquiolaなどが当時の主なデザイナーです。2003年にアルフレックスの先輩の会社へ移籍しceccotti collezioniと出会います。無垢の木材を曲げずに削り出して作る有機的なデザイン。乾燥や木目による木材の動きを見ながら数ヶ月かけて加工していくイタリアの職人の技術。品質維持やブランドの特長の出し方に様々なアプローチの仕方が有る事を知りました。その頃お客様やデザイナーの依頼に応える為に既製品で納まらない部分の特注製作を多く手掛けました。イタリアの職人が作る商品と同じ空間に置く家具を作る事はハードルが高くやり甲斐も有りました。並行して進んでいたオリジナルブランドでは商品開発、プロモーション、販売までトータルに関われた事が今の仕事のベースとなっています。

#### ビフォーアフター

最近住宅のリフォームや家具の補修・張替の仕事も多くいくつか事例をご紹介します。  
 ・スペインレストラン、中庭に有るウエディング用イタリア製テントの内張張替です。屋外なので風雨に晒されます。型取後強風に耐えるようフレームへ取り付けの方法に改良を加えブリーツが綺麗に見えるよう吊り方も変えています。海外製品で10年以上経つと仕様変更が有ったり、メンテナンスが大変なケースがあります。このケースのようなご相談は多いです。  
 ・マンションのリフォーム事例です。築20年で綺麗に使われていましたが内装材の色味や設備を変更し、すっきりとしたインテリアに変えました。  
 壁・扉の塗装は早瀬塗装工業、壁・天井の左官は四国化成のケイソウ材です。  
 ・ソファの張替。住宅愛犬が子犬だった時に爪研ぎされたシートクッション。本体の傷みは無くシートクッションの中身を部分補修し張替をして新築時の姿を取り戻しました。家具も大事に愛着を持ってお使いいただく方が増え、補修して蘇ると大変喜ばれます。その他に銀行の保養所の改修なども行いました。ホテルほど派手な空間にしないでください。リフレッシュを目的とした施設ですという銀行

らしいリクエストにお応えしました。壁に掛かったアートが映える色味のファブリックを選びました。この案件ではカーテン・カーペットのリニューアルも担当。利用者がほほりピーターという特性上フロアごとにベースカラーを変えて何度来ても飽きのこない仕掛けにしました。レストランではチェアの補修の相談も時々有ります。チェアは使用頻度が高く濃い塗装は木部の傷みが目立ちます。張替以外に木部の補修も定期的実施できると綺麗に使えます。

#### 特注家具

1.無垢材ヘッドボード。ジョージナカシマの家具をコレクションしているお宅。他の家具にあわせてウォールナット無垢材でヘッドボードを製作しました。読書灯やスマートフォンを充電できるUSBジャックなど今の生活に必要な設備も組み込んでいます。  
 2.布団張りヘッドボード(Design YADAアーキテクト)。格子の間隔に合わせてダウンライトが設置され、陰影が綺麗に見えるようボタン締め部分の厚みも調整しています。生地巾よりヘッドボードの幅が広いので斜めの格子部分で生地を接いでいます。  
 3.洗面台、照明の製作。オーナーがアメリカ人で温泉旅館に在るようなインテリアをご希望されました。杉を使いカウンタートップと洗面ボウルは御影石の塊から一体で削り出しています。ソリュートさんの加工技術で実現できました。左官仕上げの壁は原田左官工業所。  
 4.シェーズロング。一筆書きのような流れで構

成された金属フレームがシートを貫通した高山正樹さん(エトルデザイン)のデザイン。レザーのエッジは耳を残す縫製にしています。アイリーン・グレー デザインのベッドが有る寝室でご使用されるので金属フレームのエッジを同じような尖り具合になるように仕上げました。  
 5.コーヒータブル。サンゲツ GARZAS展示会用テーブル。セラミックタイルはバリエーションが多く家具に使用すると様々な表情を演出できます。耐熱、耐水性も高いので利用範囲が広い材料です。3mを超える大判も有るのでミーティングテーブルなどの大テーブルも天板を1枚で製作出来ます。  
 6.テーブル。白金高輪のワインバー香土。ソファの曲線に沿って作ったテーブルです。少人数や貸し切りなど利用客数に応じて離したり近づけたりして使えるようにデザインしました。ニッシンイクスの壁材で店舗リフォーム検討中です。せっかく製作したのですが、テーブルが変わった事に気付くお客様は少ないようで、不便は目立つが使い勝手が良くなると気にならないという事にして納得しました。  
 7.ソファ。個人邸の特注ソファ。すでに決まっていた壁紙と同じメーカーの椅子張り生地から張地を選びました。お客様の体型に合わせてソファの奥行きを決めています。ソファは生地取り、縫製方法、シートの硬さやクッション部分の膨らみ具合などをトータルにバランス良く調整してデザインし製作しています。

8.寿司店チェア。西の弥助と言われる金沢の名店。加賀屋の料理旅館 金沢茶屋内の店です。カウンターに合わせて座面の奥行きと高さをカスタマイズしています。

JCD正会員になったばかりですが5年前から賛助会員として活動しています。子供にデザインの体験を提供するSODA委員会の活動は毎回想定外の子供達との出会いと刺激があります。提供される本物の材料を使い講師のプロのデザイナーや賛助会員のメンバーが真剣に取り組んでます。子供達にとって貴重な体験となっています。今後も出来る限り参加していきたいと思っています。JCDでは恒例のサーフ合宿に続き、今年はスキー合宿、夏の船上花火大会にバーベキュー、とくトークなど楽しいイベントが盛り沢山です。独立して運動不足の日々を過ごしているので有り難いイベントです。このようなイベントを通して作られる会員同士のコミュニケーションは抜群です。事例で紹介した案件でも多くの賛助企業にお手伝いいただいています。家具のデザインやコーディネートを主体にスタートしましたが、様々なご相談に応えているうちに、インテリアのデザインやリフォームなど仕事の領域も広がってきました。JCDを通して知り合った方々と楽しい時間をともに過ごし、お仕事でも刺激やフォローを受けながら居心地の良い空間作りを目指して活動していきたいと思っています。



GARZAS テーブル

ワインバー テーブル

ソファ 壁紙と同メーカーの張地

加賀屋 料理旅館金沢茶屋 小松弥助



バーベキュー

サーフ合宿

スキー合宿



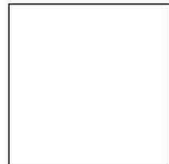
JCD関東支部 新入会員・賛助会員



**根井 淳**  
エヌイーワン  
神奈川県横浜市神奈川区青木町5-25-902  
TEL:090-9822-7662 FAX:045-441-8158 E-mail:a-nei@yokohama.so-net.jp



**岡林 里依**  
岡林里依art & design  
東京都港区麻布台3-3-14-501  
TEL&FAX:03-3583-6153 E-mail:rie.okabayashi@gmail.com URL:http://www.rie-okabayashi.com



**船曳 桜子**  
船曳桜子建築設計一級建築士事務所  
東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター5F  
TEL:03-3445-1122 E-mail:info@funabiki.net URL:http://www.funabiki.net



**エルメンドルフ美子**  
スターリン エルメンドルフ フォトグラフィー代表  
東京都港区東麻布1-26-2-602  
TEL&FAX:03-6886-6464 E-mail:kumiko.elmendorf@gmail.com  
資格・他 商業写真撮影、ドローン写真撮影、ドローン映像、作曲、映像編集、写真教室。



**石川 史子**  
food field creative (フード フィールド クリエイティブ)代表  
埼玉県さいたま市緑区原山3-8-10  
E-mail:info@food-creative.com URL:http://ffnippon.com/  
主な業績 フードビジネスコンサルタントとしてホテル、レストランのメニュー開発や厨房機器提案、営業支援、業界紙への寄稿など。全日本  
司厨士協会埼玉県本部広報企画部長、ラム肉PR大使、立教学院評議員  
資格・他 厨房設備士(2級)、ガス主任技術者(甲種)、住環境福祉コーディネーター、カラーコーディネーター



**株式会社アドヴァン**  
担当 三森 武文  
東京都渋谷区神宮前4-32-14  
tel 03-3475-0281  
fax 03-3475-0280  
http://www.advan.co.jp/



**FSX株式会社**  
担当 犬塚 勉  
東京都国立市泉1-12-3  
tel 042-576-9131  
fax 042-572-3266  
http://www.fsx.co.jp

2019年2月末現在 入会順

各支部イベント

各支部のイベント情報です。お近くにおいでの際は是非お立寄りください。詳細は各支部にお問い合わせください。


<p><b>本部事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●31年度定時総会(中部支部)</li> <li>●日本空間デザイン賞 審査</li> <li>●SODA事業</li> <li>●(毎月)ツキイチタカハン@東京デザインセンターほか</li> </ul>	<p><b>北海道支部</b></p>	<p><b>東北支部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●4月初 東北支部役員会</li> <li>●4月12日青森・岩手・秋田地区Soda説明会及び3県合同懇親会</li> <li>●7月中旬 東北支部総会 宮城開催 賛助会員PR会・講演会</li> <li>●6月中旬 東北支部ゴルフコンペ</li> <li>●8月後半 ピアパーティー・賛助会員PR会</li> </ul>	<p><b>関東支部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●夏のパーティー 8月9日(金)「ハセラリソーツグランデ渋谷B2F Zeal」</li> <li>●賛助委員会88Q(予定)</li> <li>●賛助委員会船上花火大会@熱海(予定)</li> </ul>	<p><b>中部支部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●5月31年度定時総会</li> </ul>
<p><b>関西支部</b></p>	<p><b>中国支部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●4月31年度支部総会 前年度事業報告・新年度事業計画発表・新組織発(岡山)</li> <li>●5月31年度定時総会(中部支部)への参加(東京)</li> <li>●6月第2回JCD中国支部例会&amp;ミニセミナー(福山)</li> </ul>	<p><b>四国支部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●4月6日7日 サンポートSHIKOKUデザインフェスティバル開催</li> <li>●5月 瀬戸内国際芸術祭ふれあう春開催</li> <li>●8月 JCD+遠藤照明セミナーパーティー開催</li> </ul> <p>アートの年になりそうです。</p>	<p><b>九州支部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●月例会の開催:毎月第三金曜日(予定)大光電機福岡営業所5F</li> <li>●6月:支部レクリエーション開催</li> <li>●7月:ピアパーティー開催</li> </ul> <p>※全て日時未定(月例会にて随時決定)</p>	<p><b>沖縄支部</b></p>



フレームはここまで細くなる

見付 15mmの“細さ”を追求したフレームが  
屋内施設の様々なシーンを  
より軽やかにより開放的に演出します。  
さらに、2019年は外部に使用できる  
スリムタイプのフロントを発売予定です。



内部用  昭和フロント株式会社  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-13-7  
tel.(03)3293-6735 http://www.sfn.co.jp

スリムフロント

左官

特殊左官工事  
HARADA SAKAN



有限会社 原田左官工業所 TEL: 03-3821-4946  
FAX: 03-3824-3533

〒113-0022 東京都文京区千駄木4-21-1  
E-mail : sakan@haradasakan.co.jp  
homepage : http://www.haradasakan.co.jp



kingsmen

A communication design & production group

We Understand Your Needs

Knowing the importance of effective communication, good design, and excellent service, our dynamic team is committed to meeting your every need with our integrated capabilities.

株式会社キングズメンプロジェクトジャパン  
〒151-0072  
東京都渋谷区幡ヶ谷 1-1-2  
朝日生命幡ヶ谷ビル 9階  
TEL: (03) 5365-2991  
WEB: http://www.kingsmen.co.jp/  
MAIL: info@kingsmen.co.jp

Singapore (HQ) · Bangkok · Beijing · Busan  
Dubai · Hanoi · Ho Chi Minh · Hong Kong  
Jakarta · Kuala Lumpur · Los Angeles · Macau  
New Delhi · Osaka · Phnom Penh · Seoul  
Shanghai · Shenzhen · Taipei · Tokyo · Yangon

YONEX TOKYO SHOWROOM, Japan  
Design, Project Management, and Construction by Kingsmen Japan

## 関東支部委員会幹部 30年度活動、お疲れ会開催！

広報副委員長 大滝道晴



3/25(月)に関東支部の小田支部長をはじめ、6つの委員会の委員長、副委員長が集まり、JCD事務局で平成最後の委員会の後、19:30より有楽町に移動して活動の打ち上げが行われました。  
 場所は、同支部の交流委員長の折原美紀氏の事務所が設計した、『餃子の王将』国際フォーラム有楽町店で、高架下の店舗で、女性を意識したレトロ&モダンで、駅の天井をイメージした光天井のある明るい店舗でした。  
 全員、よく食べ、よく飲み、一年間の疲れを発散して楽しい会話で、大変盛り上がりました。次年度の活動と、支部の更なる発展を誓って解散いたしました。



(全撮影 雲野一鮮)

## 関東支部30年度組織図

各々の委員会は委員を募っています。30年度、活動お疲れさまでした！

支部長 副支部長 小田秀樹 品川正之・新藤 力		
正副委員長会		
研究セミナー 委員長 副委員長 委員会 (とくトーク委員会) 福田裕治 石橋美幸 ●月例会の運営 ●勉強会・研究会の運営・開催	広報委員会 委員長 副委員長 古川紳太 大滝道晴 ●ネットワーク紙の発行 ●取材・広報活動	交流 委員長 副委員長 委員会 折原美紀 雲野一鮮 村上 敦 ●会員交流会運営 ●他団体・地区関係との交流
支部賛助 委員長 副委員長 委員会 品川正之 奥弘史・原康喜 藤原 巧・本間克典 ●支部賛助会員情報の発信 ●支部賛助会員の新規開拓 ●他委員会との連携強化	メディア委員会 委員長 副委員長 水谷晶人 中村茂雄 ●メールマガジンの発行 ●広報活動	特別委員会 委員長 星 明臣 ●総会など特別なイベントを扱う ●研修旅行の運営・開催

## 次号予告!!

# 31年度定時総会@中部支部

# プロダクト オブ ザ イヤー

# とくトーク

# 会員の近況

# SODA委員会 日本建築学会主催「子ども教育支援建築会議・シンポジウム」-6/15(土)

# 新人会員のご挨拶! 山本 大介 DAISUKE YAMAMOTO / de:sign

※関東支部、夏のパーティーの場所日時、決定しました!  
 8月9日(金)「パセラリゾーツグランデ渋谷B2F Zeal

## OKU BOLLARD

お客様を出迎える場所にふさわしい魅力的な空間形成のための新しい車止め提案です。  
 金属製にすることで重厚感と高級感を演出、車止めのように進入抑止効果を高めます。



株式会社 **サンポール** 8月に新総合カタログ発行いたしました。

東京 〒105-0004 東京都港区新橋 2-2-9  
 TEL03-3591-8501 FAX03-3591-8561  
 HOME PAGE <http://www.sunpole.co.jp>  
 E-MAIL [hansoku@sunpole.co.jp](mailto:hansoku@sunpole.co.jp)  
 商品のお問い合わせは営業企画部販売促進課へ



無添加でぷるぷる  
 「椿サロン」の北海道ほっとけーき。

銀座6丁目ソニー通り



tsubaki salon  
 GINZA



東京都渋谷区猿樂町9-3-B1F  
 TEL: 03-6455-1865  
 OPEN: 19:00 ~  
 B1F, 9-3, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo.  
 URL: <http://liquorandcigarettesm.com/> LIQUOR and CIGARETTES



代官山に小さな Bar を開業しました。  
 ケニアで撮影したチーター達が待っています。

株式会社西脇一郎デザイン事務所 / 株式会社エヌ・プランニング